

2022 年度

# シラバス

(講義計画)

学校法人 立志舎  
横浜公務員&IT 会計専門学校  
【行政学科 (1年制)】

		昼間部		文化・教養専門課程		行政学科〔1年制〕			
頁数	科目区分	分類	必修・ 選択必修 の別	授 業 科 目	授 業 形 態	第 1 学 年		授 業 時 数 合 計	単 位 数 合 計
						授 業 時 数	単 位 数		
1	一般科目	共通	必修	社会科学概論	講義	40	2	40	2
2				人文科学概論	講義	40	2	40	2
3				自然科学概論	講義	40	2	40	2
4			選択必修	社会科学演習	演習	60	3	60	3
5				人文科学演習	演習	40	2	40	2
6				自然科学演習	演習	40	2	40	2
7				時事研究	講義	40	2	40	2
8				現代国語B	演習	100	5	100	5
9				論作文	演習	40	2	40	2
10	専門科目	共通	必修	就職セミナー I	演習	20	1	20	1
11			選択必修	職業実務 I A	演習	20	1	20	1
12				職業実務 I B	演習	20	1	20	1
13				職業実務 I C	演習	20	1	20	1
14				職業実務 I D	演習	20	1	20	1
15				キャリアデザイン	演習	40	2	40	2
16				コンピュータ演習	演習	20	1	20	1
17				判断推理	演習	40	2	40	2
18				判断推理演習 I	演習	100	5	100	5
19				数的推理	演習	60	3	60	3
20				数的推理演習 I	演習	100	5	100	5
21				資料分析	演習	40	2	40	2
22				文章研究	演習	40	2	40	2
23				卒業研究	演習	160	8	160	8
24				適性演習	演習	40	2	40	2
25				A群	トレーニング演習	演習	40	2	40
必修科目授業時数および単位数						140	7	140	7
選択必修科目授業時数および単位数									
共通						1040	52	1040	52
A群						40	2	40	2
卒業に必要な総授業時数						800	40	800	40
※選択必修科目については次の通りとする。									
・ 公務員初級コースは共通から640授業時数（32単位）以上取得するものとする。									
・ 警察官・消防官・自衛官コースは共通及びA群から640授業時数（32単位）以上取得するものとする。									

科目名：社会科学概論	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：民主政治の基本原則 1	21. 経済：経済のしくみ (2) 1		
2. 政治：民主政治の基本原則 2	22. 経済：経済のしくみ (2) 2		
3. 政治：民主政治の基本原則 3	23. 経済：経済のしくみ (2) 3		
4. 政治：日本国憲法の基本的性格 1	24. 経済：経済のしくみ (2) 4		
5. 政治：日本国憲法の基本的性格 2	25. 経済：経済のしくみ (2) 5		
6. 政治：日本国憲法の基本的性格 3	26. 経済：経済の発展と福祉の向上 1		
7. 政治：日本の統治機構 1	27. 経済：経済の発展と福祉の向上 2		
8. 政治：日本の統治機構 2	28. 経済：経済の発展と福祉の向上 3		
9. 政治：日本の統治機構 3	29. 経済：経済の発展と福祉の向上 4		
10. 政治：日本の政治の現状と問題 1	30. 経済：経済の発展と福祉の向上 5		
11. 政治：日本の政治の現状と問題 2	31. 憲法：憲法前文～第 103 条 1		
12. 政治：日本の政治の現状と問題 3	32. 憲法：憲法前文～第 103 条 2		
13. 政治：国際社会 1	33. 憲法：憲法前文～第 103 条 3		
14. 政治：国際社会 2	34. 憲法：憲法前文～第 103 条 4		
15. 政治：国際社会 3	35. 憲法：憲法前文～第 103 条 5		
16. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 1	36. 憲法：法学概論 1		
17. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 2	37. 憲法：法学概論 2		
18. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 3	38. 憲法：法学概論 3		
19. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 4	39. 憲法：法学概論 4		
20. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 5	40. 憲法：法学概論 5		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 日本史、国語、世界史、地理分野の人文科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本史：古代	21. 世界史：古代文明		
2. 日本史：平安・鎌倉・南北朝時代	22. 世界史：東アジア文化圏の形成		
3. 日本史：室町・安土桃山時代 1	23. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 1		
4. 日本史：室町・安土桃山時代 2	24. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 2		
5. 日本史：江戸時代（1）	25. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 1		
6. 日本史：江戸時代（2）	26. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 2		
7. 日本史：江戸時代（3）・明治時代（1）	27. 世界史：近代ヨーロッパと絶対王政		
8. 日本史：明治時代（2）・大正時代（1）	28. 世界史：市民社会の成立と近代国家		
9. 日本史：大正時代（2）・昭和時代（1）	29. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺		
10. 日本史：昭和時代（2）	30. 世界史：世界大戦前後の世界		
11. 国語：四字熟語	31. 地理：現代世界の地理的考察 1		
12. 国語：故事成語	32. 地理：現代世界の地理的考察 2		
13. 国語：慣用句	33. 地理：地形と気候 1		
14. 国語：ことわざ	34. 地理：地形と気候 2		
15. 国語：難読語	35. 地理：農業・漁業・林業 1		
16. 国語：同音異義語 1	36. 地理：農業・漁業・林業 2		
17. 国語：同音異義語 2	37. 地理：鉱工業・貿易 1		
18. 国語：同訓異義語 1	38. 地理：鉱工業・貿易 2		
19. 国語：同訓異義語 2	39. 地理：現代世界の地誌的考察（1）		
20. 国語：誤りやすいことば	40. 地理：現代世界の地誌的考察（2）		
〔テキスト〕 人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：自然科学概論	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数学：数と式	21. 化学：物質を構成する粒子 2		
2. 数学：方程式	22. 化学：物質の変化 1		
3. 数学：不等式	23. 化学：物質の変化 2		
4. 数学：関数 1	24. 化学：イオン化傾向・非金属元素		
5. 数学：関数 2	25. 化学：金属元素		
6. 数学：平面と座標 1	26. 化学：有機化合物		
7. 数学：平面と座標 2	27. 生物：動物の行動・生物の進化		
8. 数学：角と三角形 1	28. 生物：細胞と組織		
9. 数学：角と三角形 2	29. 生物：酵素の働き・光合成 1		
10. 物理：力と運動の法則 1	30. 生物：酵素の働き・光合成 2		
11. 物理：力と運動の法則 2	31. 生物：生物体のつくり		
12. 物理：物体の運動 1	32. 生物：ホルモン・環境と植物 1		
13. 物理：物体の運動 2	33. 生物：ホルモン・環境と植物 2		
14. 物理：エネルギー	34. 生物：遺伝 1		
15. 物理：波動	35. 生物：遺伝 2		
16. 物理：電気・磁気 1	36. 地学：地球の姿・地表の変化 1		
17. 物理：電気・磁気 2	37. 地学：地球の姿・地表の変化 2		
18. 化学：物質の構成 1	38. 地学：地層・地殻・大気・海洋 1		
19. 化学：物質の構成 2	39. 地学：地層・地殻・大気・海洋 2		
20. 化学：物質を構成する粒子 1	40. 地学：宇宙の構成		
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：社会科学演習	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治に関する問題：民主政治の基本原則 1	31. 経済に関する問題：経済のしくみ (2) 1		
2. 政治に関する問題：民主政治の基本原則 2	32. 経済に関する問題：経済のしくみ (2) 2		
3. 政治に関する問題：民主政治の基本原則 3	33. 経済に関する問題：経済のしくみ (2) 3		
4. 政治に関する問題：民主政治の基本原則 4	34. 経済に関する問題：経済のしくみ (2) 4		
5. 政治に関する問題：民主政治の基本原則 5	35. 経済に関する問題：経済のしくみ (2) 5		
6. 政治に関する問題：日本国憲法の基本的性格 1	36. 経済に関する問題：経済の発展と福祉の向上 1		
7. 政治に関する問題：日本国憲法の基本的性格 2	37. 経済に関する問題：経済の発展と福祉の向上 2		
8. 政治に関する問題：日本国憲法の基本的性格 3	38. 経済に関する問題：経済の発展と福祉の向上 3		
9. 政治に関する問題：日本国憲法の基本的性格 4	39. 経済に関する問題：経済の発展と福祉の向上 4		
10. 政治に関する問題：日本国憲法の基本的性格 5	40. 経済に関する問題：経済の発展と福祉の向上 5		
11. 政治に関する問題：日本の統治機構 1	41. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 1		
12. 政治に関する問題：日本の統治機構 2	42. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 2		
13. 政治に関する問題：日本の統治機構 3	43. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 3		
14. 政治に関する問題：日本の統治機構 4	44. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 1		
15. 政治に関する問題：日本の統治機構 5	45. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 2		
16. 政治に関する問題：日本の政治の現状と問題 1	46. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 3		
17. 政治に関する問題：日本の政治の現状と問題 2	47. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 1		
18. 政治に関する問題：日本の政治の現状と問題 3	48. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 2		
19. 政治に関する問題：日本の政治の現状と問題 4	49. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 3		
20. 政治に関する問題：日本の政治の現状と問題 5	50. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 1		
21. 政治に関する問題：国際社会 1	51. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 2		
22. 政治に関する問題：国際社会 2	52. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 3		
23. 政治に関する問題：国際社会 3	53. 憲法に関する問題：憲法前文～第 103 条 1		
24. 政治に関する問題：国際社会 4	54. 憲法に関する問題：憲法前文～第 103 条 2		
25. 政治に関する問題：国際社会 5	55. 憲法に関する問題：憲法前文～第 103 条 3		
26. 経済に関する問題：経済体制・経済のしくみ (1) 1	56. 憲法に関する問題：憲法前文～第 103 条 4		
27. 経済に関する問題：経済体制・経済のしくみ (1) 2	57. 憲法に関する問題：法学概論 1		
28. 経済に関する問題：経済体制・経済のしくみ (1) 3	58. 憲法に関する問題：法学概論 2		
29. 経済に関する問題：経済体制・経済のしくみ (1) 4	59. 憲法に関する問題：法学概論 3		
30. 経済に関する問題：経済体制・経済のしくみ (1) 5	60. 憲法に関する問題：法学概論 4		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本史に関する問題：古代	21. 世界史に関する問題：古代文明		
2. 日本史に関する問題：平安・鎌倉・南北朝時代	22. 世界史に関する問題：東アジア文化圏の形成		
3. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代1	23. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝1		
4. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代2	24. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝2		
5. 日本史に関する問題：江戸時代（1）	25. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動1		
6. 日本史に関する問題：江戸時代（2）	26. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動2		
7. 日本史に関する問題：江戸時代（3）・明治時代（1）	27. 世界史に関する問題：近代ヨーロッパと絶対王政		
8. 日本史に関する問題：明治時代（2）・大正時代（1）	28. 世界史に関する問題：市民社会の成立と近代国家		
9. 日本史に関する問題：大正時代（2）・昭和時代（1）	29. 世界史に関する問題：帝国主義とアジア地域の動揺		
10. 日本史に関する問題：昭和時代（2）	30. 世界史に関する問題：世界大戦前後の世界		
11. 国語に関する問題：四字熟語	31. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察1		
12. 国語に関する問題：故事成語	32. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察2		
13. 国語に関する問題：慣用句	33. 地理に関する問題：地形と気候1		
14. 国語に関する問題：ことわざ	34. 地理に関する問題：地形と気候2		
15. 国語に関する問題：難読語	35. 地理に関する問題：農業・漁業・林業1		
16. 国語に関する問題：同音異義語1	36. 地理に関する問題：農業・漁業・林業2		
17. 国語に関する問題：同音異義語2	37. 地理に関する問題：鉱工業・貿易1		
18. 国語に関する問題：同訓異義語1	38. 地理に関する問題：鉱工業・貿易2		
19. 国語に関する問題：同訓異義語2	39. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（1）		
20. 国語に関する問題：誤りやすいことば	40. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（2）		
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：自然科学演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数学に関する問題：数と式	21. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 2		
2. 数学に関する問題：方程式	22. 化学に関する問題：物質の変化 1		
3. 数学に関する問題：不等式	23. 化学に関する問題：物質の変化 2		
4. 数学に関する問題：関数 1	24. 化学に関する問題：イオン化傾向・非金属元素		
5. 数学に関する問題：関数 2	25. 化学に関する問題：金属元素		
6. 数学に関する問題：平面と座標 1	26. 化学に関する問題：有機化合物		
7. 数学に関する問題：平面と座標 2	27. 生物に関する問題：動物の行動・生物の進化		
8. 数学に関する問題：角と三角形 1	28. 生物に関する問題：細胞と組織		
9. 数学に関する問題：角と三角形 2	29. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 1		
10. 物理に関する問題：力と運動の法則 1	30. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 2		
11. 物理に関する問題：力と運動の法則 2	31. 生物に関する問題：生物体のつくり		
12. 物理に関する問題：物体の運動 1	32. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 1		
13. 物理に関する問題：物体の運動 2	33. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 2		
14. 物理に関する問題：エネルギー	34. 生物に関する問題：遺伝 1		
15. 物理に関する問題：波動	35. 生物に関する問題：遺伝 2		
16. 物理に関する問題：電気・磁気 1	36. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 1		
17. 物理に関する問題：電気・磁気 2	37. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 2		
18. 化学に関する問題：物質の構成 1	38. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 1		
19. 化学に関する問題：物質の構成 2	39. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 2		
20. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 1	40. 地学に関する問題：宇宙の構成		
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：時事研究	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
最新の国内・外の主要な時事問題について、時事用語の理解に重点をおきながら分析し、理解を深めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治・経済分野 1	21. 科学・技術分野 1		
2. 政治・経済分野 2	22. 科学・技術分野 2		
3. 政治・経済分野 3	23. 科学・技術分野 3		
4. 政治・経済分野 4	24. 科学・技術分野 4		
5. 政治・経済分野 5	25. 科学・技術分野 5		
6. 国際関係分野 1	26. 自然・環境分野 1		
7. 国際関係分野 2	27. 自然・環境分野 2		
8. 国際関係分野 3	28. 自然・環境分野 3		
9. 国際関係分野 4	29. 自然・環境分野 4		
10. 国際関係分野 5	30. 自然・環境分野 5		
11. 社会・生活分野 1	31. 文化・スポーツ分野 1		
12. 社会・生活分野 2	32. 文化・スポーツ分野 2		
13. 社会・生活分野 3	33. 文化・スポーツ分野 3		
14. 社会・生活分野 4	34. 文化・スポーツ分野 4		
15. 社会・生活分野 5	35. 文化・スポーツ分野 5		
16. 産業・労働分野 1	36. 総合 1		
17. 産業・労働分野 2	37. 総合 2		
18. 産業・労働分野 3	38. 総合 3		
19. 産業・労働分野 4	39. 総合 4		
20. 産業・労働分野 5	40. 総合 5		
※ 1 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
時事用語集、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：現代国語B	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1.読み1	41.送りがな1	81.同音・同訓異字6	
2.読み2	42.送りがな2	82.同音・同訓異字7	
3.読み3	43.送りがな3	83.同音・同訓異字8	
4.読み4	44.送りがな4	84.同音・同訓異字9	
5.読み5	45.送りがな5	85.同音・同訓異字10	
6.部首1	46.書き取り1	86.誤字訂正6	
7.部首2	47.書き取り2	87.誤字訂正7	
8.部首3	48.書き取り3	88.誤字訂正8	
9.部首4	49.書き取り4	89.誤字訂正9	
10.部首5	50.書き取り5	90.誤字訂正10	
11.熟語の構成1	51.読み6	91.送りがな6	
12.熟語の構成2	52.読み7	92.送りがな7	
13.熟語の構成3	53.読み8	93.送りがな8	
14.熟語の構成4	54.読み9	94.送りがな9	
15.熟語の構成5	55.読み10	95.送りがな10	
16.四字熟語（書き）1	56.部首6	96.書き取り6	
17.四字熟語（書き）2	57.部首7	97.書き取り7	
18.四字熟語（書き）3	58.部首8	98.書き取り8	
19.四字熟語（書き）4	59.部首9	99.書き取り9	
20.四字熟語（書き）5	60.部首10	100.書き取り10	
21.四字熟語（意味）1	61.熟語の構成6		
22.四字熟語（意味）2	62.熟語の構成7		
23.四字熟語（意味）3	63.熟語の構成8		
24.四字熟語（意味）4	64.熟語の構成9		
25.四字熟語（意味）5	65.熟語の構成10		
26.対義語・類義語1	66.四字熟語（書き）6		
27.対義語・類義語2	67.四字熟語（書き）7		
28.対義語・類義語3	68.四字熟語（書き）8		
29.対義語・類義語4	69.四字熟語（書き）9		
30.対義語・類義語5	70.四字熟語（書き）10		
31.同音・同訓異字1	71.四字熟語（意味）6		
32.同音・同訓異字2	72.四字熟語（意味）7		
33.同音・同訓異字3	73.四字熟語（意味）8		
34.同音・同訓異字4	74.四字熟語（意味）9		
35.同音・同訓異字5	75.四字熟語（意味）10		
36.誤字訂正1	76.対義語・類義語6		
37.誤字訂正2	77.対義語・類義語7		
38.誤字訂正3	78.対義語・類義語8		
39.誤字訂正4	79.対義語・類義語9		
40.誤字訂正5	80.対義語・類義語10		
〔テキスト〕			
漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：論作文	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を踏まえ、就職先・進路先について様々な角度から研究し、今後の就職に役立たせることを目的とする。			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会人像に関する基本的課題 1	21. 社会人像に関する基本的課題 11		
2. 社会人像に関する基本的課題 2	22. 社会人像に関する基本的課題 12		
3. 社会人像に関する基本的課題 3	23. 学校生活に関する基本的課題 6		
4. 社会人像に関する基本的課題 4	24. 学校生活に関する基本的課題 7		
5. 社会人像に関する基本的課題 5	25. 学校生活に関する基本的課題 8		
6. 学校生活に関する基本的課題 1	26. 学校生活に関する基本的課題 9		
7. 学校生活に関する基本的課題 2	27. 学校生活に関する基本的課題 10		
8. 学校生活に関する基本的課題 3	28. 学校生活に関する基本的課題 11		
9. 学校生活に関する基本的課題 4	29. 学校生活に関する基本的課題 12		
10. 学校生活に関する基本的課題 5	30. 人生観・生き方に関する基本的課題 6		
11. 人生観・生き方に関する基本的課題 1	31. 人生観・生き方に関する基本的課題 7		
12. 人生観・生き方に関する基本的課題 2	32. 人生観・生き方に関する基本的課題 8		
13. 人生観・生き方に関する基本的課題 3	33. 人生観・生き方に関する基本的課題 9		
14. 人生観・生き方に関する基本的課題 4	34. 人生観・生き方に関する基本的課題 10		
15. 人生観・生き方に関する基本的課題 5	35. 人生観・生き方に関する基本的課題 11		
16. 社会人像に関する基本的課題 6	36. 人生観・生き方に関する基本的課題 12		
17. 社会人像に関する基本的課題 7	37. 総合的課題 1		
18. 社会人像に関する基本的課題 8	38. 総合的課題 2		
19. 社会人像に関する基本的課題 9	39. 総合的課題 3		
20. 社会人像に関する基本的課題 10	40. 総合的課題 4		
〔テキスト〕			
論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：就職セミナー I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方について理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を重視して行う。			
〔講義・演習項目〕			
1. 職業についての考え方①	11. 礼儀・マナーの知識①		
2. 職業についての考え方②	12. 礼儀・マナーの知識②		
3. 就職を取り巻く社会状況の分析①	13. 敬語表現①		
4. 就職を取り巻く社会状況の分析②	14. 敬語表現②		
5. 就職活動の予備知識①	15. ビデオ等による事例研究①		
6. 就職活動の予備知識②	16. ビデオ等による事例研究②		
7. 官公庁研究及び企業研究の方法①	17. 面接練習①		
8. 官公庁研究及び企業研究の方法②	18. 面接練習②		
9. 自己分析の仕方①	19. 面接練習③		
10. 自己分析の仕方②	20. 面接練習④		
	※8 時数分を夏季休暇の課題として提出。		
〔テキスト〕			
種々のプリント、ビデオ等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々の課題の取り組みやレポート、出席等を総合して判断する。			

科目名：職業実務 I A	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：実務経験のある教員（横浜税務署職員） （財務省財務事務所職員）  〔担当教員紹介〕 担当教員の税務書職員と財務省職員は、税務や財務の実務者の観点から、財政と税の必要性和社会にはたす役割について正しい理解を深める視点のもと、実践的な授業を展開する。
〔講義主要目標及び講義概要〕 横浜中税務署職員と財務省関東財務局横浜財務事務所の講師に来ていただき、ただ説明するのではなく、財政や税の役割や日本の財政の現状と将来の課題を考えながら、より実践的な授業を行い、タブレット端末を使用しながらグループ学習を実施して、より理解を深めることを目標とする。	
〔講義・演習項目〕 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 税務：税金はなぜ必要か。①</li> <li>2. 税務：税金はなぜ必要か。②</li> <li>3. 税務：税金はなぜ必要か。③</li> <li>4. 税務：税金の種類について。①</li> <li>5. 税務：税金の種類について。②</li> <li>6. 税務：税金の種類について。③</li> <li>7. 税務：軽減税率制度について。①</li> <li>8. 税務：軽減税率制度について。②</li> <li>9. 税務：軽減税率制度について。③</li> <li>10. 税務：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>11. 財政：国家予算の作成。①</li> <li>12. 財政：国家予算の作成。②</li> <li>13. 財政：タブレット端末の入力方法</li> <li>14. 財政：予算案の検証。①</li> <li>15. 財政：予算案の検証。②</li> <li>16. 財政：ワークシートに記入とグループワークの実施。①</li> <li>17. 財政：ワークシートに記入とグループワークの実施。②</li> <li>18. 財政：ワークシートに記入とグループワークの実施。③</li> <li>19. 財政：グループワークのまとめと確認</li> <li>20. 財政：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出</p>	
〔テキスト〕 企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。	
〔成績評価〕 企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：職業実務 I B	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：実務経験のある教員（社会福祉士・弁護士） （防衛省自衛隊神奈川地方協力本部・本部長）  〔担当教員紹介〕 担当教員は社会福祉士・弁護士として活躍し、障がい者の福祉の視点から、障がい者に対する理解を深める授業を展開する。また、自衛隊神奈川・本部長より、国防の重要性和災害派遣活動を学習する。
〔講義主要目標及び講義概要〕 障がいは個性のひとつの思いから、障がいを持つ人とそうでない人とが理解を深めることにより、社会人として偏った考え方をなくし、幅広い視野を持った人物を育成することを目標とする。また、本部長より平和維持のために国防の重要性和災害派遣活動の状況を理解する。	
〔講義・演習項目〕 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障がいとは何か。</li> <li>2. どんな障がいがあるか。</li> <li>3. 障がい者とは何か①</li> <li>4. 障がい者とは何か②</li> <li>5. ノーマライゼーションとは何か。</li> <li>6. 身体障がい者とは何か。</li> <li>7. 知的障がい者とは何か。</li> <li>8. 精神障がい者とは何か。</li> <li>9. 発達障がい者とは何か。</li> <li>10. 受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施。</li> <li>11. 自衛隊の役割①</li> <li>12. 自衛隊の役割②</li> <li>13. 陸上自衛隊の仕事と役割。</li> <li>14. 海上自衛隊の仕事と役割。</li> <li>15. 航空自衛隊の仕事と役割。</li> <li>16. 自衛隊の災害派遣活動・国内①</li> <li>17. 自衛隊の災害派遣活動・国内②</li> <li>18. 自衛隊の災害派遣活動・国外①</li> <li>19. 自衛隊の災害派遣活動・国外②</li> <li>20. 受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施。</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出</p>	
〔テキスト〕 企業等が準備するテキスト、および種々のプリントを中心とする。	
〔成績評価〕 企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：職業実務 I C	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：実務経験のある教員（公益財団法人・日本漢字能力検定協会職員）  [担当教員紹介] 担当教員は日本漢字能力検定協会の職員として文章読解・作成の理解と能力を高める授業を展開する。
[講義主要目標及び講義概要] 文章読解・作成能力は社会人として必要不可欠な能力であるが、社会人として活用できるビジネス文章の理解と作成の向上を、講義とグループワークを通して文章作成の演習を行いながら実践し、習得する。	
[講義・演習項目] 1. 伝わる文章作成のコツ。 2. 企業を取り巻く環境変化。 3. 業務コミュニケーションの変化。 4. プライベートコミュニケーションの変化。 5. 業務におけるコミュニケーションとは。 6. 業務に求められる文章とは。 7. ビジネスにおける文章作成の機会。① 8. ビジネスにおける文章作成の機会。② 9. 論理的文章を書くためのメソッド。① 10. 論理的文章を書くためのメソッド。② 11. 論理的文章を書くためのメソッド。③ 12. 論理的文章を書くためのメソッド。④ 13. 論理的文章を書くためのメソッド。⑤ 14. 論理的文章を書くためのメソッド。⑥ 15. 論理的文章を書くためのメソッド。⑦ 16. 文章作成演習。① 17. 文章作成演習。② 18. 文章作成演習。③ 19. 文章作成演習。④ 20. 受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施。  <div style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</div>	
[テキスト] 企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。	
[成績評価] 企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：職業実務 I D	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：実務経験のある教員（人材育成会社の職員）
<p style="text-align: center;">〔担当教員紹介〕</p> <p style="text-align: center;">担当教員は人材育成会社の職員であり、公務員として社会で活躍するために、ストレスに対応できる人材の講義とグループワークを実践し、ストレスの原因と対策の講義を習得する。</p>	
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>公務員として社会で活躍するために、ストレスに対応できる人材を育成する。ストレスの種類やストレスの原因と対策方法を事例から学び、ストレス社会で活躍できる社会人の方向性を学ぶ。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ストレスの自己分析・T A分析①</li> <li>2. ストレスの自己分析・T A分析②</li> <li>3. ストレスの自己分析・T A分析③</li> <li>4. ストレスの自己分析・T A分析④</li> <li>5. ストレスの原因①</li> <li>6. ストレスの原因②</li> <li>7. ストレスの原因③</li> <li>8. ストレスの原因④</li> <li>9. ストレスの対策①</li> <li>10. ストレスの対策②</li> <li>11. ストレスの対策③</li> <li>12. ストレスの対策④</li> <li>13. ストレスに強い社会人とは①</li> <li>14. ストレスに強い社会人とは②</li> <li>15. ストレスに強い社会人とは③</li> <li>16. 自己表現ワーク①</li> <li>17. 自己表現ワーク②</li> <li>18. 自己表現ワーク③</li> <li>19. まとめ・ふりかえり。</li> <li>20. 受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施。</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキスト、および種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：キャリアデザイン	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会でどのように働き、どのように社会で自立して生きていくのかを考え、キャリアデザインの重要性を理解したうえで、社会で求められる人材であることをきちんと表現することのできる力を養成することを目標とする。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 自己分析 1	21. エントリーシート・履歴書作成 3		
2. 自己分析 2	22. エントリーシート・履歴書作成 4		
3. 自己分析 3	23. エントリーシート・履歴書作成 5		
4. 自己分析 4	24. エントリーシート・履歴書作成 6		
5. 自己分析 5	25. 模擬面接 1		
6. 自己分析 6	26. 模擬面接 2		
7. 志望動機作成 1	27. 模擬面接 3		
8. 志望動機作成 2	28. 模擬面接 4		
9. 志望動機作成 3	29. 模擬面接 5		
10. 志望動機作成 4	30. 模擬面接 6		
11. 志望動機作成 5	31. 模擬面接 7		
12. 志望動機作成 6	32. 模擬面接 8		
13. 自己PR作成 1	33. 模擬面接 9		
14. 自己PR作成 2	34. 模擬面接 10		
15. 自己PR作成 3	35. 模擬面接 11		
16. 自己PR作成 4	36. 模擬面接 12		
17. 自己PR作成 5	37. 模擬面接 13		
18. 自己PR作成 6	38. 模擬面接 14		
19. エントリーシート・履歴書作成 1	39. 模擬面接 15		
20. エントリーシート・履歴書作成 2	40. 模擬面接 16		
〔テキスト〕			
履歴書の作成や面接対策に関する資料及び官公庁・企業のホームページ並びに資料			
〔成績評価〕			
事前準備の取り組み状況、出席状況、作成したエントリーシートや履歴書の内容等並びに模擬面接での受け答えを総合評価する。			

科目名：コンピュータ演習	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
コンピュータの起動、文字入力、表計算、ファイルの操作、印刷、データの保存等の基本操作の習得を目指す。また、コンピュータおよび関連知識についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. コンピュータの仕組みと操作 1	11. ファイルの操作 2		
2. コンピュータの仕組みと操作 2	12. ファイルの操作 3		
3. コンピュータの仕組みと操作 3	13. データの印刷 1		
4. データの入力 1	14. データの印刷 2		
5. データの入力 2	15. データの印刷 3		
6. データの入力 3	16. データの保存 1		
7. 表計算等のデータの処理 1	17. データの保存 2		
8. 表計算等のデータの処理 2	18. データの保存 3		
9. 表計算等のデータの処理 3	19. 総合 1		
10. ファイルの操作 1	20. 総合 2		
〔テキスト〕			
情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：判断推理	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 判断推理：集合 1	21. 空間把握：平面図形 1		
2. 判断推理：集合 2	22. 空間把握：平面図形 2		
3. 判断推理：論理命題 1	23. 空間把握：軌跡 1		
4. 判断推理：論理命題 2	24. 空間把握：軌跡 2		
5. 判断推理：暗号 1	25. 空間把握：投影図 1		
6. 判断推理：暗号 2	26. 空間把握：投影図 2		
7. 判断推理：対応関係 1	27. 空間把握：展開図 1		
8. 判断推理：対応関係 2	28. 空間把握：展開図 2		
9. 判断推理：試合と勝敗 1	29. 空間把握：折り紙 1		
10. 判断推理：試合と勝敗 2	30. 空間把握：折り紙 2		
11. 判断推理：証言推理 1	31. 空間把握：サイコロ 1		
12. 判断推理：証言推理 2	32. 空間把握：サイコロ 2		
13. 判断推理：順序関係 1	33. 空間把握：立体図形 1		
14. 判断推理：順序関係 2	34. 空間把握：立体図形 2		
15. 判断推理：方位・位置 1	35. 空間把握：位相・道順 1		
16. 判断推理：方位・位置 2	36. 空間把握：位相・道順 2		
17. 判断推理：数量推理 1	37. 総合演習 1		
18. 判断推理：数量推理 2	38. 総合演習 2		
19. 判断推理：手順 1	39. 総合演習 3		
20. 判断推理：手順 2	40. 総合演習 4		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：判断推理演習 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 集合 1	41. 数量推理 1	81. 立体図形 1	
2. 集合 2	42. 数量推理 2	82. 立体図形 2	
3. 集合 3	43. 数量推理 3	83. 立体図形 3	
4. 集合 4	44. 数量推理 4	84. 立体図形 4	
5. 集合 5	45. 数量推理 5	85. 立体図形 5	
6. 論理命題 1	46. 手順 1	86. 位相・道順 1	
7. 論理命題 2	47. 手順 2	87. 位相・道順 2	
8. 論理命題 3	48. 手順 3	88. 位相・道順 3	
9. 論理命題 4	49. 手順 4	89. 位相・道順 4	
10. 論理命題 5	50. 手順 5	90. 位相・道順 5	
11. 暗号 1	51. 平面図形 1	91. 総合演習 1	
12. 暗号 2	52. 平面図形 2	92. 総合演習 2	
13. 暗号 3	53. 平面図形 3	93. 総合演習 3	
14. 暗号 4	54. 平面図形 4	94. 総合演習 4	
15. 暗号 5	55. 平面図形 5	95. 総合演習 5	
16. 対応関係 1	56. 軌跡 1	96. 総合演習 6	
17. 対応関係 2	57. 軌跡 2	97. 総合演習 7	
18. 対応関係 3	58. 軌跡 3	98. 総合演習 8	
19. 対応関係 4	59. 軌跡 4	99. 総合演習 9	
20. 対応関係 5	60. 軌跡 5	100. 総合演習 10	
21. 試合と勝敗 1	61. 投影図 1		
22. 試合と勝敗 2	62. 投影図 2		
23. 試合と勝敗 3	63. 投影図 3		
24. 試合と勝敗 4	64. 投影図 4		
25. 試合と勝敗 5	65. 投影図 5		
26. 証言推理 1	66. 展開図 1		
27. 証言推理 2	67. 展開図 2		
28. 証言推理 3	68. 展開図 3		
29. 証言推理 4	69. 展開図 4		
30. 証言推理 5	70. 展開図 5		
31. 順序関係 1	71. 折り紙 1		
32. 順序関係 2	72. 折り紙 2		
33. 順序関係 3	73. 折り紙 3		
34. 順序関係 4	74. 折り紙 4		
35. 順序関係 5	75. 折り紙 5		
36. 方位・位置 1	76. サイコロ 1		
37. 方位・位置 2	77. サイコロ 2		
38. 方位・位置 3	78. サイコロ 3		
39. 方位・位置 4	79. サイコロ 4		
40. 方位・位置 5	80. サイコロ 5		
※1 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：数的推理	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 方程式・不等式 1	31. 四角形・多角形 1		
2. 方程式・不等式 2	32. 四角形・多角形 2		
3. 数 1	33. 円 1		
4. 数 2	34. 円 2		
5. 数列 1	35. 空間図形 1		
6. 数列 2	36. 空間図形 2		
7. 魔方陣 1	37. 方程式・不等式 3		
8. 魔方陣 2	38. 数 3		
9. 覆面算・虫喰算 1	39. 数列 3		
10. 覆面算・虫喰算 2	40. 魔方陣 3		
11. 比・割合 1	41. 覆面算・虫喰算 3		
12. 比・割合 2	42. 比・割合 3		
13. 損益算 1	43. 損益算 3		
14. 損益算 2	44. 時間・距離・速さ 3		
15. 時間・距離・速さ 1	45. 仕事算 3		
16. 時間・距離・速さ 2	46. 場合の数 3		
17. 仕事算 1	47. 確率 3		
18. 仕事算 2	48. 測量 3		
19. 場合の数 1	49. 暦 3		
20. 場合の数 2	50. 図形の基礎 3		
21. 確率 1	51. 三角形 3		
22. 確率 2	52. 四角形・多角形 3		
23. 測量 1	53. 円 3		
24. 測量 2	54. 空間図形 3		
25. 暦 1	55. 総合演習 1		
26. 暦 2	56. 総合演習 2		
27. 図形の基礎 1	57. 総合演習 3		
28. 図形の基礎 2	58. 総合演習 4		
29. 三角形 1	59. 総合演習 5		
30. 三角形 2	60. 総合演習 6		
※3 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：数的推理演習 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力をより一層深いものにするために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 方程式・不等式 1	41. 仕事算 1	81. 四角形・多角形 6	
2. 方程式・不等式 2	42. 仕事算 2	82. 円 1	
3. 方程式・不等式 3	43. 仕事算 3	83. 円 2	
4. 方程式・不等式 4	44. 仕事算 4	84. 円 3	
5. 方程式・不等式 5	45. 仕事算 5	85. 円 4	
6. 数 1	46. 場合の数 1	86. 円 5	
7. 数 2	47. 場合の数 2	87. 空間図形 1	
8. 数 3	48. 場合の数 3	88. 空間図形 2	
9. 数 4	49. 場合の数 4	89. 空間図形 3	
10. 数 5	50. 場合の数 5	90. 空間図形 4	
11. 数列 1	51. 確率 1	91. 空間図形 5	
12. 数列 2	52. 確率 2	92. 総合演習 1	
13. 数列 3	53. 確率 3	93. 総合演習 2	
14. 数列 4	54. 確率 4	94. 総合演習 3	
15. 数列 5	55. 確率 5	95. 総合演習 4	
16. 魔方陣 1	56. 測量 1	96. 総合演習 5	
17. 魔方陣 2	57. 測量 2	97. 総合演習 6	
18. 魔方陣 3	58. 測量 3	98. 総合演習 7	
19. 魔方陣 4	59. 測量 4	99. 総合演習 8	
20. 魔方陣 5	60. 測量 5	100. 総合演習 9	
21. 覆面算・虫喰算 1	61. 暦 1		
22. 覆面算・虫喰算 2	62. 暦 2		
23. 覆面算・虫喰算 3	63. 暦 3		
24. 覆面算・虫喰算 4	64. 暦 4		
25. 覆面算・虫喰算 5	65. 暦 5		
26. 比・割合 1	66. 図形の基礎 1		
27. 比・割合 2	67. 図形の基礎 2		
28. 比・割合 3	68. 図形の基礎 3		
29. 比・割合 4	69. 図形の基礎 4		
30. 比・割合 5	70. 図形の基礎 5		
31. 損益算 1	71. 三角形 1		
32. 損益算 2	72. 三角形 2		
33. 損益算 3	73. 三角形 3		
34. 損益算 4	74. 三角形 4		
35. 損益算 5	75. 三角形 5		
36. 時間・距離・速さ 1	76. 四角形・多角形 1		
37. 時間・距離・速さ 2	77. 四角形・多角形 2		
38. 時間・距離・速さ 3	78. 四角形・多角形 3		
39. 時間・距離・速さ 4	79. 四角形・多角形 4		
40. 時間・距離・速さ 5	80. 四角形・多角形 5		
※ 1 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：資料分析	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 実数・指数 1	21. 構成比 6		
2. 実数・指数 2	22. 構成比 7		
3. 実数・指数 3	23. 構成比 8		
4. 実数・指数 4	24. 構成比 9		
5. 実数・指数 5	25. 構成比 10		
6. 構成比 1	26. 増加率・その他 6		
7. 構成比 2	27. 増加率・その他 7		
8. 構成比 3	28. 増加率・その他 8		
9. 構成比 4	29. 増加率・その他 9		
10. 構成比 5	30. 増加率・その他 10		
11. 増加率・その他 1	31. 総合演習 1		
12. 増加率・その他 2	32. 総合演習 2		
13. 増加率・その他 3	33. 総合演習 3		
14. 増加率・その他 4	34. 総合演習 4		
15. 増加率・その他 5	35. 総合演習 5		
16. 実数・指数 6	36. 総合演習 6		
17. 実数・指数 7	37. 総合演習 7		
18. 実数・指数 8	38. 総合演習 8		
19. 実数・指数 9	39. 総合演習 9		
20. 実数・指数 10	40. 総合演習 10		
	※ 1 時数分を夏季休暇の課題として提出。		
〔テキスト〕			
資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：文章研究	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
現代文・古文・漢文・英文等の文章に対する読解力・内容把握力・構成力等の基礎を理解することを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 要旨把握 1	21. 古文の内容把握 1		
2. 要旨把握 2	22. 古文の内容把握 2		
3. 要旨把握 3	23. 古文の内容把握 3		
4. 要旨把握 4	24. 古文の内容把握 4		
5. 内容把握 1	25. 漢文の内容把握 1		
6. 内容把握 2	26. 漢文の内容把握 2		
7. 内容把握 3	27. 漢文の内容把握 3		
8. 内容把握 4	28. 漢文の内容把握 4		
9. 下線部把握 1	29. 英文の内容把握 1		
10. 下線部把握 2	30. 英文の内容把握 2		
11. 下線部把握 3	31. 英文の内容把握 3		
12. 下線部把握 4	32. 英文の内容把握 4		
13. 空欄補充 1	33. 総合演習 1		
14. 空欄補充 2	34. 総合演習 2		
15. 空欄補充 3	35. 総合演習 3		
16. 空欄補充 4	36. 総合演習 4		
17. 文章整序 1	37. 総合演習 5		
18. 文章整序 2	38. 総合演習 6		
19. 文章整序 3	39. 総合演習 7		
20. 文章整序 4	40. 総合演習 8		
	※1時数分を夏季休暇の課題として提出。		
〔テキスト〕			
文章研究に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：卒業研究	開講年次：1年	授業時数：160	単位数：8
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 卒業研究概要 1	41. 下書き作成 16	81. 下書き作成 56	121. 清書作成 21
2. 卒業研究概要 2	42. 下書き作成 17	82. 下書き作成 57	122. 清書作成 22
3. 卒業研究概要 3	43. 下書き作成 18	83. 下書き作成 58	123. 清書作成 23
4. 卒業研究概要 4	44. 下書き作成 19	84. 下書き作成 59	124. 清書作成 24
5. 卒業研究概要 5	45. 下書き作成 20	85. 下書き作成 60	125. 清書作成 25
6. テーマの研究 1	46. 下書き作成 21	86. 下書き作成 61	126. 清書作成 26
7. テーマの研究 2	47. 下書き作成 22	87. 下書き作成 62	127. 清書作成 27
8. テーマの研究 3	48. 下書き作成 23	88. 下書き作成 63	128. 清書作成 28
9. テーマの研究 4	49. 下書き作成 24	89. 下書き作成 64	129. 清書作成 29
10. テーマの研究 5	50. 下書き作成 25	90. 下書き作成 65	130. 清書作成 30
11. 情報収集 1	51. 下書き作成 26	91. 下書き作成 66	131. 清書作成 31
12. 情報収集 2	52. 下書き作成 27	92. 下書き作成 67	132. 清書作成 32
13. 情報収集 3	53. 下書き作成 28	93. 下書き作成 68	133. 清書作成 33
14. 情報収集 4	54. 下書き作成 29	94. 下書き作成 69	134. 清書作成 34
15. 情報収集 5	55. 下書き作成 30	95. 下書き作成 70	135. 清書作成 35
16. 情報収集 6	56. 下書き作成 31	96. 下書き作成 71	136. 清書作成 36
17. 情報収集 7	57. 下書き作成 32	97. 下書き作成 72	137. 清書作成 37
18. 情報収集 8	58. 下書き作成 33	98. 下書き作成 73	138. 清書作成 38
19. 情報収集 9	59. 下書き作成 34	99. 下書き作成 74	139. 清書作成 39
20. 情報収集 10	60. 下書き作成 35	100. 下書き作成 75	140. 清書作成 40
21. 情報収集 11	61. 下書き作成 36	101. 清書作成 1	141. 清書作成 41
22. 情報収集 12	62. 下書き作成 37	102. 清書作成 2	142. 清書作成 42
23. 情報収集 13	63. 下書き作成 38	103. 清書作成 3	143. 清書作成 43
24. 情報収集 14	64. 下書き作成 39	104. 清書作成 4	144. 清書作成 44
25. 情報収集 15	65. 下書き作成 40	105. 清書作成 5	145. 清書作成 45
26. 下書き作成 1	66. 下書き作成 41	106. 清書作成 6	146. 清書作成 46
27. 下書き作成 2	67. 下書き作成 42	107. 清書作成 7	147. 清書作成 47
28. 下書き作成 3	68. 下書き作成 43	108. 清書作成 8	148. 清書作成 48
29. 下書き作成 4	69. 下書き作成 44	109. 清書作成 9	149. 清書作成 49
30. 下書き作成 5	70. 下書き作成 45	110. 清書作成 10	150. 清書作成 50
31. 下書き作成 6	71. 下書き作成 46	111. 清書作成 11	151. 清書作成 51
32. 下書き作成 7	72. 下書き作成 47	112. 清書作成 12	152. 清書作成 52
33. 下書き作成 8	73. 下書き作成 48	113. 清書作成 13	153. 清書作成 53
34. 下書き作成 9	74. 下書き作成 49	114. 清書作成 14	154. 清書作成 54
35. 下書き作成 10	75. 下書き作成 50	115. 清書作成 15	155. 清書作成 55
36. 下書き作成 11	76. 下書き作成 51	116. 清書作成 16	156. 清書作成 56
37. 下書き作成 12	77. 下書き作成 52	117. 清書作成 17	157. 清書作成 57
38. 下書き作成 13	78. 下書き作成 53	118. 清書作成 18	158. 清書作成 58
39. 下書き作成 14	79. 下書き作成 54	119. 清書作成 19	159. 清書作成 59
40. 下書き作成 15	80. 下書き作成 55	120. 清書作成 20	160. 製本 等
※95 時数分を週 1 日登校移行後、登校日以外の課題として提出。			
〔テキスト〕 各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、出席等を総合して判断する。			

科目名：適性演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
事務処理能力の基本である文書作成・集計・照合・転記・分類・整理といった各作業を、速くかつ正確に行うことを目標とする。計算・分類・照合・置き換え・図形把握等の形式を中心として、基礎的な問題についてスパイラル方式による演習を行う。			
〔講義・演習項目〕			
1. 計算・分類・図形把握の形式1	21. 分類・置き換え・図形把握の形式1		
2. 計算・分類・図形把握の形式2	22. 分類・置き換え・図形把握の形式2		
3. 計算・分類・図形把握の形式3	23. 分類・置き換え・図形把握の形式3		
4. 計算・分類・図形把握の形式4	24. 分類・置き換え・図形把握の形式4		
5. 計算・分類・図形把握の形式5	25. 分類・置き換え・図形把握の形式5		
6. 計算・照合・図形把握の形式1	26. 照合・置き換え・図形把握の形式等1		
7. 計算・照合・図形把握の形式2	27. 照合・置き換え・図形把握の形式等2		
8. 計算・照合・図形把握の形式3	28. 照合・置き換え・図形把握の形式等3		
9. 計算・照合・図形把握の形式4	29. 照合・置き換え・図形把握の形式等4		
10. 計算・照合・図形把握の形式5	30. 照合・置き換え・図形把握の形式等5		
11. 計算・置き換え・図形把握の形式1	31. 総合演習1		
12. 計算・置き換え・図形把握の形式2	32. 総合演習2		
13. 計算・置き換え・図形把握の形式3	33. 総合演習3		
14. 計算・置き換え・図形把握の形式4	34. 総合演習4		
15. 計算・置き換え・図形把握の形式5	35. 総合演習5		
16. 分類・照合・図形把握の形式1	36. 総合演習6		
17. 分類・照合・図形把握の形式2	37. 総合演習7		
18. 分類・照合・図形把握の形式3	38. 総合演習8		
19. 分類・照合・図形把握の形式4	39. 総合演習9		
20. 分類・照合・図形把握の形式5	40. 総合演習10		
※3 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
適性に関するプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：トレーニング演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2																																																																																				
	種類：専門科目	分類：選択必修																																																																																					
	授業方法：演習																																																																																						
	担当教員：本学職員																																																																																						
〔講義主要目標及び講義概要〕 筋力アップを目標に、正しい器具の使用法・効果的なエクササイズを学び、実践する。																																																																																							
〔講義・演習項目〕																																																																																							
<table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 1</td> <td></td> <td>22. 最大筋力の測定 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 2</td> <td></td> <td>23. 最大筋力の測定 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 3</td> <td></td> <td>24. 最大筋力の測定 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 4</td> <td></td> <td>25. 最大筋力の測定 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 5</td> <td></td> <td>26. 最大筋力の測定 5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 形態測定 1</td> <td></td> <td>27. 各自の目標設定 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8. 形態測定 2</td> <td></td> <td>28. 各自の目標設定 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 形態測定 3</td> <td></td> <td>29. 各自の目標設定 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10. 形態測定 4</td> <td></td> <td>30. 各自の目標設定 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11. 形態測定 5</td> <td></td> <td>31. 各自の目標設定 5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12. 有酸素系マシンの使用法と実践 1</td> <td></td> <td>32. トレーニングの実践 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13. 有酸素系マシンの使用法と実践 2</td> <td></td> <td>33. トレーニングの実践 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14. 有酸素系マシンの使用法と実践 3</td> <td></td> <td>34. トレーニングの実践 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15. 有酸素系マシンの使用法と実践 4</td> <td></td> <td>35. トレーニングの実践 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16. 有酸素系マシンの使用法と実践 5</td> <td></td> <td>36. トレーニングの実践 5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 1</td> <td></td> <td>37. 口頭試問 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 2</td> <td></td> <td>38. 口頭試問 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 3</td> <td></td> <td>39. 口頭試問 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 4</td> <td></td> <td>40. 口頭試問 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				1. オリエンテーション				2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 1		22. 最大筋力の測定 1		3. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 2		23. 最大筋力の測定 2		4. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 3		24. 最大筋力の測定 3		5. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 4		25. 最大筋力の測定 4		6. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 5		26. 最大筋力の測定 5		7. 形態測定 1		27. 各自の目標設定 1		8. 形態測定 2		28. 各自の目標設定 2		9. 形態測定 3		29. 各自の目標設定 3		10. 形態測定 4		30. 各自の目標設定 4		11. 形態測定 5		31. 各自の目標設定 5		12. 有酸素系マシンの使用法と実践 1		32. トレーニングの実践 1		13. 有酸素系マシンの使用法と実践 2		33. トレーニングの実践 2		14. 有酸素系マシンの使用法と実践 3		34. トレーニングの実践 3		15. 有酸素系マシンの使用法と実践 4		35. トレーニングの実践 4		16. 有酸素系マシンの使用法と実践 5		36. トレーニングの実践 5		17. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 1		37. 口頭試問 1		18. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 2		38. 口頭試問 2		19. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 3		39. 口頭試問 3		20. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 4		40. 口頭試問 4		21. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 5			
1. オリエンテーション																																																																																							
2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 1		22. 最大筋力の測定 1																																																																																					
3. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 2		23. 最大筋力の測定 2																																																																																					
4. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 3		24. 最大筋力の測定 3																																																																																					
5. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 4		25. 最大筋力の測定 4																																																																																					
6. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 5		26. 最大筋力の測定 5																																																																																					
7. 形態測定 1		27. 各自の目標設定 1																																																																																					
8. 形態測定 2		28. 各自の目標設定 2																																																																																					
9. 形態測定 3		29. 各自の目標設定 3																																																																																					
10. 形態測定 4		30. 各自の目標設定 4																																																																																					
11. 形態測定 5		31. 各自の目標設定 5																																																																																					
12. 有酸素系マシンの使用法と実践 1		32. トレーニングの実践 1																																																																																					
13. 有酸素系マシンの使用法と実践 2		33. トレーニングの実践 2																																																																																					
14. 有酸素系マシンの使用法と実践 3		34. トレーニングの実践 3																																																																																					
15. 有酸素系マシンの使用法と実践 4		35. トレーニングの実践 4																																																																																					
16. 有酸素系マシンの使用法と実践 5		36. トレーニングの実践 5																																																																																					
17. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 1		37. 口頭試問 1																																																																																					
18. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 2		38. 口頭試問 2																																																																																					
19. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 3		39. 口頭試問 3																																																																																					
20. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 4		40. 口頭試問 4																																																																																					
21. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 5																																																																																							
※3 時数分を夏季休暇の課題として提出。																																																																																							
〔テキスト〕 トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。																																																																																							
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。																																																																																							